

除雪体制は危機管理 通勤・生活路の通行確保を

今回の大雪で除雪体制の課題が浮き彫りになりました。西澤議員は除雪の不備な個所の改善を求め担当課に電話にて要請したことも含め、いくつかの課題を整理して、31日、町に対し要請しました。町長あての要請書を紹介します。今後、町の対応など問題点が明らかになれば、後に報告します。



感謝申し上げます。

今季の寒気は峠を越えた模様ですが、本格的な春の到来までには、まだまだ油断はできません。今回のように短期間に、

地域によっては50センチを超える大雪は、緊急時の危機管理が試される事態でもあります。地震の突発性とは異なり、毎冬の気象であり、天気予報が出され、「大雪警報・注意報」が事前に発表されるので、体制が整備されていれば充分に対応できる課題でもあります。

今回の除雪に当たって、改善を求める声も少なからず寄せられており、以下の諸点を改善・強化されるよう緊

急に要請するものです。

寄せられた町民の要望と私が巡回・点検した範囲で所見を交えて記します。

記



1 尼子駅からセブンイレブン尼子店を経てKモール前交差点に至る道路の除雪は「1回もしていないのでは」と周辺住民が評するほど行き届いていない状態です。(26日、西澤が「明日の朝アイスバーンになる前に改善を」と要請したこともあり、いくぶんか改善されましたが、すでに踏み固められていたため除雪が不十分となり、27日朝にはアイスバーン状態が多く残り

ました。)

2 主要地方道彦根八日市甲西線の法士信号から近江鉄道踏切を経てセブンイレブン尼子店を経て甲良町役場までの間も降雪の激しい時期に極めて除雪が行き届いていない状態です。(26日になって寒波がゆるみ、日差しの恵みもあり改善されました。しかし、甲良中学校前的一部分は踏み固められ、27日朝にはアイスバーンとなって通行障害となっていました。)



3 県道、町道、里道などそれぞれとの交差点に除雪した雪の壁ができ通行を妨げているところが

多々あり、交差点の除雪を「道路管理責任」に関わらず、「壁」となる部分をしっかり除雪すること。



4 除雪に関わる住民間のトラブルを「お互いを思いやる」心がけで克服するために町の適切な指導・体制が必要です。例えば隣家の屋根からの落雪が隣接する家の外壁に激しく当たり、また、出入口をふさいでしまうなどのトラブルの場合、「できる限りの配慮をお互い心がけることを促す指導も必要」との声もいくつか寄せられています。高齢化が進み、貧困と格差が深刻になって、住民同士が「助け合う」こ

除雪等に関わる 緊急要請書(案)

今月中旬から24日にかけて断続的に降り積もった雪により、車両・歩行ともに多大な通行障害をもたらしました。除雪作業にご努力いただいている業者・職員など関係者のみなさまには

甲良民報

2017年2月5日 693号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在土463(西澤)
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

とが希薄になっているからこそ、町の行き届いた指導・援助が求められています。

- 5 雪で孤立する世帯、とりわけ独居高齢者の安否確認を兼ねて「大丈夫ですか。困りごとはありませんか。」など、職員が手分けして訪問することも大変重要な検討課題です。記録的な大雪に見舞われた自治体で首長を先頭に独居高齢者宅を訪問しているニュースが伝えられています。それこそ、一人一人の暮らしに寄りそい、命を大切にする行政の基本が問われていると考えます。
- 6 高齢化が進み、また自家用車が必要不可欠の時代にあって、除雪に万全を期すことは冬季における町政の重要な施策です。とりわけ緊急車両（消防車、救急車、パトロールカー）の通行確保の観点からもおろそかにできない課題であり、「警報」が発令される折には除雪車

の出動台数を増やし、除雪作業開始時間を早めるなどの抜本的な改善が必要です。

- 7 今回「防災道路」であるにも関わらず、除雪車が一度も出動していないところがあり、区（字）任せにせず、緊急時の通行確保の必要からも町の責任で速やかな除雪を実施すること。
- 8 国、あるいは県の管理道路に関しては、除雪に万全を尽くすよう要請すること。また、必要に応じ逐次連携すること。
- 9 各区（字）が管理する道路についても、通学路や高齢者宅の道路などの除雪に必要な支援を充実すること。

以上

ご意見・ご要望を

2月23日の議会運営委員会を皮切りに3月議会が始まります。除雪体制を含め、みなさんからのご要望・ご意見をお寄せ下さい。

ご意見・ご要望をどうぞ。

☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 - 4949 丸山光雄 38 - 3123 松元たけし 38 - 3875
©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】

飛び出し危険！ 役場駐車場出口に「止まれ」表記を

役場から県道に飛び出す車があり危険。県道前に停止線と「止まれ」の表示（または標識）の設置を求め、1月19日、「おうみ通学路安全アドバイザー」の樋口訓民さんが甲良町に要請。「以前からお願いしているが、なかなか前向きに受け取ってくれない。しっかり対応してほしい」と相談を受け、西澤議員が町への要請に同行しました。町は総務課参事の宮川氏ほか担当職員が対応しました。



役場駐車場から県道を臨む=1月20日

樋口さんが町に提出した「要望書」では次のように述べています。

役場前出口に於いては県道と出口が隣接しているため県道の路側線の近くまで車を出して停止している現状。尚、信号が近くなため、停止していた車は速度を上げて通行するため接触しそうになるため、大変危険である。またヒヤリ事故も散発している（具申あり）。

出口手前に「止まれ」と「白線」を路面に表示してほしい。

同行した西澤議員は、——役場は公の施設で出入りも頻繁で、すぐ県道と接しており、「公道」の交差点として扱うべきもの。加えて、信号機が近くにあり、黄色信号で交差点を通過してきた車は「赤信号」になる前にわたり切ろうとしてスピードを出し、役場から出てきた車とニアミス状態になることがある。危険であることを伝えるために、早急に停止線と「止まれ」の表示をすべき。県との調整がつく以前にも役場敷地内に町独自の判断で設置できるのではないかと提起しました。